



姫路市子育て支援に関するアンケート

【調査ご協力をお願い】

皆さまには、日頃から市政に関するご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、姫路市では、第2期姫路市子ども・子育て支援事業計画の下、安心して子どもを生み育て、未来を担う子どもたちが明るく健やかに育つことのできるまちづくりを進めてまいりましたが、このたび、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進するため、「市町村こども計画」を新たに策定することとなりました。

そこで、皆さまの子育て支援の利用に係る現状や希望をおたずねし、計画策定に向けた基礎資料とさせていただきますため、標記のアンケートを実施いたします。

この調査は、市内にお住まいの小学生のお子さまの中から無作為に選んで、ご協力をお願いするので、個々の回答内容について公表したり、調査の目的以外に使用したりすることはありません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和5年12月

姫路市長 清元 秀泰

ご記入に当たってのお願い

- ① 特に断りのある場合以外は、封筒のあて名のお子さまについて、できる限りお子さまの身の回りの世話を主にされている方が記入してください。
- ② 回答方法には、選択肢の中から選んで当てはまる番号に○印をつけていただく場合と、□内に数字を記入していただく場合があります。
- ③ アンケートの用語説明については、9ページを参照してください。
- ④ 選択肢の中から番号を選んでいただく場合には、1つの番号だけを選ぶ場合と、当てはまるすべての番号を選ぶ場合とがありますので注意してください。また、「その他」を選ばれた場合は、()内に具体的な内容を記入してください。

郵送で回答

令和6年1月16日(火)必着

→同封の返信用封筒(切手不要)で返送してください。

※9ページは提出していただく必要はありません

インターネットで回答

令和6年1月16日(火)
まで入力できます

→QRコードを読み取って専用サイトにアクセスし、右の「回答コード」を入力。各質問に回答し、送信してください。

※回答コードは二重回答を防ぐために使用するもので、回答者個人を特定することはできません



【回答コード】

お問い合わせ先

姫路市子ども未来局子ども育成部 子ども総務課

電話: 079-221-1560 (直通・調査期間のみ利用可能)



問1は、お住まいの地域についておたずねします。

問1は、すべての方におたずねします。

問1 お住まいの小学校区はどこですか。 (○は1つ。分からない場合は町名を欄外にお書きください)

あ行	1 青山	2 英賀保	3 筋野	4 網干	5 網干西	6 荒川
	7 家島	8 伊勢	9 系引	10 太市	11 大塩	12 大津
	13 大津茂	14 置塩				
か行	15 勝原	16 旭陽	17 香呂	18 香呂南	19 古知	
さ行	20 飾磨	21 四郷	22 上菅	23 城乾	24 城西	25 城東
	26 城北	27 城陽	28 白浜	29 菅生	30 船場	31 曾左
た行	32 高岡	33 高岡西	34 高浜	35 谷内	36 谷外	37 津田
	38 手柄	39 砥堀	40 豊富			
な行	41 中寺	42 野里				
は行	43 白鳥	44 白鷺	45 花田	46 林田	47 東	48 広畑
	49 広畑第二	50 広峰	51 船津	52 別所	53 坊勢	
ま行	54 前之庄	55 増位	56 的形	57 御国野	58 水上	59 南大津
	60 峰相	61 妻鹿				
や行	62 八木	63 安富北	64 安富南	65 安室	66 安室東	67 山田
	68 八幡	69 余部				
その他	小学校区名が分からない場合 … () 町					

問2へ進んでください。

問2、問3は、あて名のお子さまとご家族の状況についておたずねします。

問2は、すべての方におたずねします。

問2 あて名のお子さまの生年月を記入してください。 (□に数字を1字ずつ)

20 年 月生まれ

問3へ進んでください。

問3は、すべての方におたずねします。

問3 あて名のお子さまの子育て(教育を含む)を主に行っている方は、あて名のお子さまからみて、どなたですか。 (○は1つ)

1 父親と母親 2 主に母親 3 主に父親 4 主に祖父母 5 その他 ()

問4へ進んでください。

問4は、あて名のお子さまの保護者の働き方についておたずねします。

問4は、すべての方におたずねします。

問4 あて名のお子さまの父親、母親の現在の働き方（自営業や自営業を手伝っている方を含む。以下同じ。）についてお答えください。（父親、母親ごとに、○は1つ。「3」に○をつけた方は、□に数字を1字ずつ）

父親（いずれかに○）	母親（いずれかに○）
1 フルタイムで働いている	1 フルタイムで働いている
2 フルタイムで働いているが、産休、育休、介護休業中である	2 フルタイムで働いているが、産休、育休、介護休業中である
3 パートタイム、アルバイト等で働いている （1週当たり□日、1日当たり□□時間）	3 パートタイム、アルバイト等で働いている （1週当たり□日、1日当たり□□時間）
4 パートタイム、アルバイト等で働いているが、産休、育休、介護休業中である	4 パートタイム、アルバイト等で働いているが、産休、育休、介護休業中である
5 以前は働いていたが、現在は働いていない	5 以前は働いていたが、現在は働いていない
6 これまで働いたことがない	6 これまで働いたことがない
7 母子家庭である	7 父子家庭である
8 父親・母親ともいない家庭である	8 父親・母親ともいない家庭である

※ このアンケートで、フルタイムとは、働いている時間が1週5日程度・1日8時間程度の方（育児短時間勤務を含む）を、パートタイム、アルバイト等は、働いている時間がフルタイムより短い方を指します。

父親か母親のいずれかが「3」「4」を選んだ方は、問4-1へ進んでください。
父親か母親のいずれかが「5」「6」を選んだ方は、問4-2へ進んでください。
上記以外の方は、問5へ進んでください。

問4-1は、問4で父親、母親のいずれかで「3」「4」を選んだ方におたずねします。

問4-1 フルタイムで働きたいと思いませんか。（父親、母親ごとに、○は1つ）

父親（いずれかに○）	母親（いずれかに○）
1 フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある	1 フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある
2 フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない	2 フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない
3 今後もパートタイム、アルバイト等で働くことを希望している	3 今後もパートタイム、アルバイト等で働くことを希望している
4 パートタイム、アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい	4 パートタイム、アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい

問4で父親か母親のいずれかが「5」「6」を選んだ方は、問4-2へ進んでください。
上記以外の方は、問5へ進んでください。

問4-2は、問4で父親、母親のいずれかで「5」「6」を選んだ方におたずねします。

問4-2 今後、働きたいという希望はありますか。

(父親、母親ごとに、○は1つ)

父親 (いずれかに○)	母親 (いずれかに○)
1 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない) 2 すぐにでも、または1年以内に働きたい (○は1つ。「イ」に○をつけた方は、 □に数字を1字ずつ) ☞ 希望する働き方 ア フルタイム イ パートタイム、アルバイト等 希望：1週当たり □ 日 : 1日当たり □ □ 時間	1 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない) 2 すぐにでも、または1年以内に働きたい (○は1つ。「イ」に○をつけた方は、 □に数字を1字ずつ) ☞ 希望する働き方 ア フルタイム イ パートタイム、アルバイト等 希望：1週当たり □ 日 : 1日当たり □ □ 時間
3 1年より先、□ □ 年後から働きたい 4 その他 ()	3 1年より先、□ □ 年後から働きたい 4 その他 ()

問5へ進んでください。

問5は、あて名のお子さまの病気の際の対応についておたずねします。

問5は、すべての方におたずねします。

問5 この1年間に、あて名のお子さまが病気やケガで学校を休んだときの対処方法についてお答えください。

(○はいくつでも)

※ 「1」～「8」に○をつけた方は、その日数(年間)を記入してください。(□に数字を1字ずつ)

1 父親が仕事を休んで子どもをみた	☞	年 □ □ 日
2 母親が仕事を休んで子どもをみた	☞	年 □ □ 日
3 (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	☞	年 □ □ 日
4 父親又は母親のうち働いていない方が子どもをみた	☞	年 □ □ 日
5 病児・病後児保育施設の保育を利用した	☞	年 □ □ 日
6 ファミリーサポートセンター会員同士の保育支援を利用した	☞	年 □ □ 日
7 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	☞	年 □ □ 日
8 その他 ()	☞	年 □ □ 日
9 病気等で学校を休んだことはなかった		

「1」～「8」を選んだ方は、問5-1へ進んでください。
 上記以外の方は、問6へ進んでください。

問5-1は、問5で「1」～「8」を選んだ方におたずねします。

- 問5-1** あて名のお子さまが病気やケガで学校を休んだとき、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。利用したいと思われた施設（事業）をお答えください。（○はいくつでも）
- ※ 「1」～「3」に○をつけた方は、その日数（年間）を記入してください。（□に数字を1字ずつ）
- ※ 病児・病後児保育施設またはファミリーサポートセンター（病児・病後児預かり）の利用前には、病院等での受診が必要になります。
- ※ 利用には、利用料などの一定の費用がかかります。

1 病児・病後児保育施設を利用したいと思った	⇒	年 <input type="text"/> <input type="text"/> 日
2 地域住民が子育て家庭の身近な場所で預かる事業（例：ファミリーサポートセンター会員同士の保育支援等）を利用したいと思った	⇒	年 <input type="text"/> <input type="text"/> 日
3 その他（ <input type="text"/> ）を利用したいと思った	⇒	年 <input type="text"/> <input type="text"/> 日
4 利用したいと思わなかった		

問6へ進んでください。

問6は、あて名のお子さまの子育て短期支援事業の利用希望についておたずねします。

問6は、すべての方におたずねします。

- 問6** あて名のお子さまについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊まりがけて年間何泊くらい、子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用する必要があると思いますか。（○はいくつでも）
- ※ 「1」～「4」に○をつけた方は、その泊数（年間）を記入してください。（□に数字を1字ずつ）
- ※ 利用には、利用料などの一定の費用がかかります。

1 冠婚葬祭で利用したい	⇒	年 <input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2 保護者や家族の育児疲れ・不安で利用したい	⇒	年 <input type="text"/> <input type="text"/> 泊
3 保護者や家族の病気で利用したい	⇒	年 <input type="text"/> <input type="text"/> 泊
4 その他（ <input type="text"/> ）で利用したい	⇒	年 <input type="text"/> <input type="text"/> 泊
5 利用する必要はない		

※ 子育て短期支援事業（ショートステイ）の概要は9ページをご覧ください。

問7へ進んでください。

問7～問9は、あて名のお子さまの放課後の過ごし方についておたずねします。

問7は、すべての方におたずねします。

問7 あて名のお子さまは、放課後（平日（月曜日から金曜日まで）の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。（○はいくつでも）また、その日数等を記入してください。（□に数字を1字ずつ（「6」「7」の一部については、24時間制で））

※ 以下このアンケートで「24時間制」という指示がある場合は、（例）午後6時→18時のように記入してください。

1 自宅	⇒	週 <input type="text"/> 日くらい
2 祖父母や友人・知人宅	⇒	週 <input type="text"/> 日くらい
3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	⇒	週 <input type="text"/> 日くらい
4 児童館・児童センター	⇒	週 <input type="text"/> 日くらい
5 市立公民館で実施している小学生を対象とした講座	⇒	月 <input type="text"/> 日くらい
6 小学校に併設の市立放課後児童クラブ	⇒	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7 民間の放課後児童クラブ又は届出（認可外）保育施設	⇒	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
8 公園、図書館などの公共施設	⇒	週 <input type="text"/> 日くらい
9 その他（ <input type="text"/> ）	⇒	週 <input type="text"/> 日くらい

問8へ進んでください。

問8は、すべての方におたずねします。

問8 あて名のお子さまについて、小学校1～3年生のうちは、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。

（①～④の区分ごとに、○は1つ）

※ ①～④で「1」に○をつけた方は、希望する時間帯等も記入してください。（24時間制で。□に数字を1字ずつ）

※ 利用には、利用料などの一定の費用がかかります。

①平日の放課後	1 週 <input type="text"/> 日で、下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで利用したい 2 利用する必要はない
②土曜日	1 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで利用したい 2 利用する必要はない
③日曜、祝祭日	1 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで利用したい 2 利用する必要はない
④長期休業中 （夏休み・冬休み等）	1 週 <input type="text"/> 日で、 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで利用したい 2 利用する必要はない

①～④のいずれかで「1」を選んだ方は、問8-1へ進んでください。

①～④の全部で「2」を選んだ方は、問9へ進んでください。

問8-1は、問8の①～④のいずれかで「1」を選んだ方におたずねします。

問8-1 あて名のお子さまが小学校高学年（4～6年生）になったとき、放課後児童クラブを利用したいと
思いますか。 (①4年生、②5年生、③6年生ごとに、○は1つ)

※ 利用には、利用料などの一定の費用がかかります。

①4年生	1 利用したい	2 長期休業中のみ利用したい	3 利用したいと思わない
②5年生	1 利用したい	2 長期休業中のみ利用したい	3 利用したいと思わない
③6年生	1 利用したい	2 長期休業中のみ利用したい	3 利用したいと思わない

※ 令和5年度は、4年生の8%、5年生の3%、6年生の1%が利用しています。

問9へ進んでください。

問9は、すべての方におたずねします。

放課後子供教室は、地域の方々の協力を得て、平日の放課後や週末に、小学校の余裕教室や公民館等で学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する取り組みです。国が策定した「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動ができるよう、放課後児童クラブと一体的な実施が推進されています。

問9 放課後子供教室を知っていましたか。 (○は1つ)

1 知っていた 2 知らなかった

問9-1へ進んでください。

問9-1 放課後子供教室が姫路市で実施された場合、参加したいと思いますか。

(○は1つ。「1」に○をつけた方は、□に数字を1字)

1 参加したいと思う (週 日くらい) 2 参加したいと思わない 3 分からない

問10へ進んでください。

問10は、市が実施する子育て相談窓口の利用についておたずねします。

問10は、すべての方におたずねします。

問10 妊娠期から子育て期にわたり、保健師や保育士などの専門家が相談に応じる窓口として、次の施設（事業）を利用していますか。 (①～⑤の区分ごとに、○は1つ)

①子育て世代包括支援センター（中央保健センター・南保健センター・西保健センター・中央保健センター北分室・こどもの未来健康支援センター「みらいえ」内） ※妊娠期から子育て期の悩み全般についての相談。「みらいえ」ではZOOMによるオンライン相談も実施しています	1 利用したことがある 2 知っているが利用したことがない 3 知らない
②すこやかセンター（子育て情報相談室）、駅前すくすくひろば、わくわくひろば ※乳幼児と保護者が集い交流する場の提供、子育てについての不安や悩み・疑問などの相談及び情報提供	1 利用したことがある 2 知っているが利用したことがない 3 知らない
③星の子館、児童センター ※遊びを通じた子どもたちの健全な育成、子育て中の親子の交流や育児相談及び情報提供	1 利用したことがある 2 知っているが利用したことがない 3 知らない
④こども家庭総合支援室（総合福祉会館内） ※18歳未満の子どもに関する家庭内のさまざまな問題についての相談	1 利用したことがある 2 知っているが利用したことがない 3 知らない
⑤ぱっそkids（総合福祉会館内） ※成長がゆっくり、ことばが増えないなど、発達に関する気がかりなことについての相談	1 利用したことがある 2 知っているが利用したことがない 3 知らない

問11へ進んでください。

問11～問13は、子育て情報の入手先、子育て支援への満足度などについておたずねします。

問11は、すべての方におたずねします。

問11 普段、子育てに関する情報をどこから入手していますか。 (○はいくつでも)

- 1 親族（親、兄弟姉妹等）
- 2 友人・知人
- 3 幼稚園、保育所、認定こども園、学校等
- 4 地域子育て支援拠点（すこやかひろば、児童センター、駅前すくすくひろば、のびのび広場みらいえ等）
- 5 保健所、保健センター・分室、こどもの未来健康支援センター（子育て世代包括支援センター）
- 6 病院など医療機関
- 7 市の広報誌「広報ひめじ」
- 8 姫路市子育てガイドブック
- 9 子育て雑誌・育児書
- 10 テレビ、ラジオ、新聞
- 11 姫路市子育て応援サイト「わくわくチャイルド」
- 12 わくわくチャイルド以外のWEBサイト
- 13 SNS（X（旧Twitter）、Facebook、Instagram、LINE等）
- 14 姫路市公式アプリ「ひめじプラス」
- 15 姫路市子育て応援アプリ「ひめっこ手帳」※
- 16 その他（)
- 17 情報の入手手段がわからない

※ 姫路市子育て応援アプリ「ひめっこ手帳」…子どもの健康記録や予防接種のスケジュール管理、成長記録の共有等に加え、市の子育て情報を配信。令和5年9月から開始。無料で利用できます。

問12へ進んでください。

問12は、すべての方におたずねします。

問12 子育ての環境や支援の満足度について当てはまる番号に○をつけてください。 (○は1つ)

満足度が低い	←—————→				満足度が高い
1	2	3	4	5	

問13へ進んでください。

問13は、すべての方におたずねします。

問13 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れて、郵送してください。

姫路市子育て支援に関するアンケート【小学生保護者用】 用語説明

ファミリーサポートセンター事業

0歳～小学校6年生までの子どもがいる子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と子育ての援助をしたい人（提供会員）を登録し、会員間で育児の援助を行う事業です。

○利用料

- ・月～金（祝日を除く）の午前7時～午後8時
：1時間700円
（病児・病後児の場合：1時間1,000円）
 - ・上記時間外、土、日、祝日：1時間800円
（病児・病後児の場合：1時間1,100円）
- ※病児・病後児の場合の活動時間は、午前7時から午後7時まで。

※交通費等は実費となります。

○援助の事例

- ・保育所等の開始前後の預かりや送迎
- ・習い事への送迎
- ・病院受診後の病児・病後児の預かり
- ・保護者のリフレッシュや用事間の預かり

病児・病後児保育事業

保育所等へ通所している子どもが病気又は病気の回復期にあり、保護者が仕事等のため家庭で看護・保育できないときに、市内の専用施設で一時的に看護・保育する事業です。

○実施施設数

- ・病児・病後児保育施設：3か所
- ・病後児保育施設：1か所

○利用料

- ・姫路市に住民登録がある世帯：2,000円
（所得による減免あり）
- ・姫路市に住民登録がない世帯：3,000円

※利用時には医療機関発行の医師連絡票が必要です。

子育て短期支援事業（ショートステイ）

保護者が疾病等により、家庭で児童を養育することが困難になった場合に、一時的に児童を預かる事業です。

○実施施設

- ・2歳未満：乳児院
- ・2歳以上：児童養護施設

○利用料

- ・所得・児童の年齢等により日額0～5,350円

放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

保護者が就労等の理由により昼間家庭にいない小学生に対し、授業終了後や夏休み等の期間において、適切な遊びと生活の場を提供し、健全な育成を図る事業です。実施主体は、公設公営や民設民営等、地域により様々です。

○実施施設数

- ・市立：67か所
- ・私立：9か所

○利用料（市立）

- ・月額7,000円（8月のみ10,000円）

※おやつ代等は実費となります。